



第6回 SMFシンポジウム

創造都市

Sapporo

への成功戦略④

Strategy for Sapporo Ideas City

◎テーマ

都市空間と

創造的産業の

連携戦略

二子玉川地区

「クリエイティブ・シティ」

コンソーシアム」を事例として

2011年6月4日「土」

14時30分～17時30時(開場14時) / 入場無料

会場：札幌市立大学サテライトキャンパス

札幌市中央区北4条西5丁目 アスティ45 12階

主催：札幌メディア・アート・フォーラム(産学官連携活動体)

協賛：財団法人さっぽろ産業振興財団、インタークロス・クリエイティブ・センター

協力：情報文化学会北海道支部、札幌市立大学

後援：北海道経済産業局、北海道、札幌市、札幌市教育委員会

日本クラフトクテサイナー協会北海道地域、札幌アート・テレレクターズクラブ

参加申し込み・お問い合わせ先：E-mail: info@icc.jp

TEL: 011-817-8911 | 担当: 池田章宏・岡田麻美

都市空間と創造的産業の 連携戦略

二子玉川地区
「クリエイティブ・シティ・
コンソーシアム」を
事例として

過去3回のSMFシンポジウムでは、福岡、横浜、大阪と、主要創造都市の事例を検討してきましたが、今回は首都・東京の二子玉川地区にフォーカスを当てます。その特徴は、産業界が主導となり、創造空間の演出による次世代型ユビキタス・ビジネス地域の創出を目指している点です。渋谷から二子玉川地区は、東京でも屈指のクリエイティブ産業蓄積地として知られていますが、創造力を刺激し、ITを駆使した街づくり戦略により、国際競争力のある創造的産業育成を目指しています。

その一方、札幌においては、創造都市戦略の一環として、昨年度末に札幌駅前地下道北2条広場にデジタル・サイネージを活用した公共空間も整備され、駅前地区と大通地区が地下で繋がりました。東京二子玉川地区の先進事例をもとに、創造的空間から創出される街づくり戦略、クリエイティブ・コンテンツ産業振興のためのソフト戦略を模索してみたいと思います。

2011年**6月4日** [土] 14:30~17:30 (開場14:00) 入場料: 無料

会場: 札幌市立大学サテライトキャンパス 札幌市中央区北4条西5丁目 アスティ45 12階

主催: 札幌メディア・アート・フォーラム (産学官連携活動体) 協賛: 財団法人さっぽろ産業振興財団 インタークロス・クリエイティブ・センター

協力: 情報文化学会北海道支部、札幌市立大学 後援: 北海道経済産業局、北海道、札幌市、札幌市教育委員会、日本グラフィックデザイナー協会北海道地域、札幌アートディレクターズクラブ

PROGRAM

14:30~15:30 基調講演

都市空間と創造的産業の連携戦略

福田次郎 クリエイティブ・シティ・コンソーシアム事務局長
(株式会社三菱総合研究所 社会基盤ソリューショングループ 主任研究員)

15:30~15:45 質疑応答

15:45~16:00 休憩

16:00~17:30 パネルディスカッション

創造都市 Sapporo におけるデジタル空間と街づくり

パネラー: 福田次郎
クリエイティブ・シティ・コンソーシアム事務局長

名畑成就
株式会社内田洋行 北海道支店 支店長

菱山豊史
クリプトン・フューチャー・メディア株式会社

北川憲司
札幌市 市長政策室 政策企画部 プロジェクト担当課長

服部彰治
札幌大通まちづくり株式会社 取締役統括部長

コーディネーター: 伊藤直哉 (札幌メディア・アート・フォーラム運営委員)
北海道大学大学院メディア・コミュニケーション研究院 教授

18:00~ 懇親会 (別会場にて/会費制)



福田次郎 (ふくだじろう)

三菱総合研究所主任研究員。日本データセンター協会事務局、クリエイティブ・シティ・コンソーシアム事務局長。早稲田大学機械工学修士。慶應義塾大学院システムデザイン・マネジメント研究科博士課程。1989年三菱総合研究所入所。住宅税制、建設EDI、道路技術、首都機能移転、医療システムなどの社会システムのコンサルティングを経て、1997年より、インターネットビジネスおよびデータセンターのコンサルティング、社内新規事業の設立・運営を行う。



名畑成就 (なはたしげなり)

株式会社内田洋行北海道支店長。東京勤務中は、海外戦略室、法人営業部、企画部、CRM推進室を経て2010年7月より現職。東京在職中は、ユビキタス協創広場「CANVAS」の運営にも携わり、北海道に着任後も、ユビキタス協創広場「U-Cala」のマイナーチェンジと運営に携わる。現在は、ICTと情報デザイン、空間デザイン、運用デザインをインテグレートする、「ユビキタス・プレイスR」事業の推進を行い、新たな価値の創出を推し進める。



菱山豊史 (ひしやまとよふみ)

クリプトン・フューチャー・メディア株式会社・CGMチーム勤務。2007年北海道大学法学部卒業、2008年より現職。『初音ミク』などのキャラクターを非営利目的で自由に使えるための「ピアプロ・キャラクター・ライセンス」の策定など、知財管理、法務に携わる。また、札幌駅前地下歩行空間北2条広場公共CGMサイネージのコンテンツアプリケーション「nasita」の企画担当のメンバーでもある。



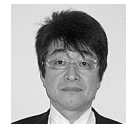
服部彰治 (はっとりしろうじ)

1970年東京生まれ。北海道東海大学芸術工学部建築学科出身。CIS計画研究所、C.S.P.T地域計画機構、大通地区まちづくり協議会を経て、現在は札幌大通まちづくり株式会社取締役統括部長、中心市街地商業活性化アドバイザー、green bird sapporo チームリーダー、札幌オオドリ大学事務局長。狸小路チャレンジショップ事業、札幌都心にぎわいづくり事業、さっぽろシャワー通りのリニューアルコーディネートなど大通地区に係るまちづくりを実施。



北川憲司 (きたがわけんじ)

札幌市市長政策室政策企画部プロジェクト担当課長。平成5年北海道大学法学部卒業。同年札幌市役所採用。行政改革やIT戦略、動物園再生などの業務を経て、2010年4月より市長政策室において創造都市とシティー・プロモートに取り組む。



伊藤直哉 (いとうなおや)

SMF 運営委員
北海道大学大学院メディア・コミュニケーション研究院教授。ルーヴァン・カトリック大学(ベルギー)大学院博士課程修了後、同大学高等哲学社会研究所研究員、北海道大学言語文化部、同大学院国際広報メディア研究科、同大学院メディア・コミュニケーション研究院を歴任。ITを主とした産業蓄積論、観光情報学、メディア戦略論等が専門。産学官連携による地域振興のモデル分析を行いつつ、札幌モデルの構築を模索中。最近の取り組みとしては、Web2.0やCGMによる情報環境分析、戦略分析を行っている。

参加申し込み・お問い合わせ先: E-mail: info@icc-jp.com TEL: 011-817-8911

担当: 池田章宏・岡田麻美 (インタークロス・クリエイティブ・センター内)

※諸事情により、やむをえず講師・パネラーが変更になる場合があります。あらかじめご了承ください。